

2012年 9 月23日 実施

平成24年度（第47回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 6 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- 1. ハードディスク装置やプリンタ、イメージスキャナなど、コンピュータに接続されている周辺機器。
- 2. プロトコルが異なるネットワーク間において、プロトコルを変換することでデータの送受信を可能にするための装置。
- 3. 信頼性、可用性、保守性、保全性、機密性の5つを表すコンピュータシステムの評価項目。
- 4. CPUやメモリの動作の基準となる信号を1秒間に発生させる回数を示す値。Hz（ヘルツ）で表す。
- 5. 大容量のバッテリーを内蔵し、停電などの電力トラブルが発生した際、コンピュータに一定時間電力を供給するための装置。

解答群		
ア. MIPS	イ. ゲートウェイ	ウ. クロック周波数
エ. UPS	オ. BIOS	カ. デバイスドライバ
キ. RAID	ク. デバイス	ケ. Cookie
コ. RASIS	サ. VoIP	シ. キャッシュメモリ

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群>
1. MTBF

2. MACアドレス

3. プロキシサーバ
4. パケット

5. 電子署名

- <B群>
- ア. 個々のネットワーク機器を識別するために、製造時に割り振られた各機器固有のコード。

イ. 利用者側のブラウザと企業側のWebサーバとの間でやりとりされる情報を暗号化するために用いるプロトコル。

ウ. コンピュータシステムが故障から復旧した後、次に故障するまでの平均時間。

エ. ネットワークに接続されたコンピュータのIPアドレスとドメイン名を対応させるしくみ。

オ. 電子メールや電子商取引において、受信したデータが正しい送信者からのものであり、途中で改ざんされていないことを証明するもの。

カ. LANとインターネットとの間に置き、クライアントの代理としてLAN内部からのインターネット上への要求を中継するためのサーバ。キャッシュ機能やファイアウォール機能をもつものが多い。

キ. コンピュータシステムが故障してから、完全に復旧するまでにかかる平均時間。

ク. コンピュータをネットワークに接続する際に、IPアドレスなどを自動的に割り当てるために用いるサーバ。

ケ. デジタル通信においてデータを送受信する際に、データを一定のサイズに分割したもの。送信先のアドレス、誤りの検出や訂正をするための情報を付加しており、インターネットや携帯電話の通信に用いられている。

コ. Webサーバ上で実行されたプログラムの結果をブラウザに表示するしくみ。アクセスカウンタが代表的である。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. サーバ専用のコンピュータを置くネットワーク形態。ファイルサーバ、プリントサーバなどのサービスを提供するコンピュータと、サービスを利用するコンピュータで構成される。

- ア. ピアツーピア

イ. サブネットマスク

ウ. クライアントサーバシステム

2. Zグラフの利用場面に関する説明として、最も適切なものを答えなさい。

- ア. 売上高と売場面積などのように、2種類のデータ間の相関関係の有無や傾向を分析する。

イ. 一定期間における売上高の傾向（増加・停滞・減少）を分析する。

ウ. 来店客数を時間帯ごとに集計するなど、データを範囲（区間）に分け、データの度数分布を分析する。

3. 次の図は、ウォーターフォールモデルによるシステム開発の順序を表したものである。空欄(a)～(d)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。



- ア. (a) プログラム設計 (b) プログラミング (c) 外部設計 (d) 内部設計

イ. (a) 内部設計 (b) プログラム設計 (c) プログラミング (d) 外部設計

ウ. (a) 外部設計 (b) 内部設計 (c) プログラム設計 (d) プログラミング

4. 4つの記号（2本の平行線、矢印、円、四角形）を用いて、データの流れと処理の関係を表す図。

- ア. パート図

イ. パレート図

ウ. DFD

5. 通信速度が1Gbpsの回線を用いてあるデータを転送したところ、所要時間は50秒間であった。転送したデータの容量を計算しなさい。なお、伝送効率率は80%とし、その他外部要因は考えないものとする。

- ア. 5GB

イ. 16GB

ウ. 40GB

【4】 次の各問いに答えなさい。

問 1. 次の式を説明した文の空欄(a)～(c)にあてはまる組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

=ROUNDUP(NPER(0.3%/12,-30000,0,6000000,0),0)

(a) 複利で、 (b) 0.3% 毎月末に¥30,000ずつ積み立て、¥6,000,000にするために必要な (c) を求める。

- ア. (a) 1 か月 (b) 年利率 (c) 年数
- イ. (a) 1 か月 (b) 年利率 (c) 月数
- ウ. (a) 1 年 (b) 月利率 (c) 月数

問 2. 次の表は、メールアドレスからドメイン名を抽出する表である。C 列に入力された「メールアドレス」から @ より後ろのドメイン名を D 列に表示する。D 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =RIGHT(C4,SEARCH("@",C4))
- イ. =RIGHT(C4,SEARCH("@",C4)+1)
- ウ. =RIGHT(C4,LEN(C4)-SEARCH("@",C4))

	A	B	C	D
1	会員表			
2	会員番号	氏名	メールアドレス	ドメイン名
3	1	柿崎 ○○	xxxxxx@zensho.or.jp	zensho.or.jp
4	2	花井 ○○	xxxxxxxx@yazoo.ne.jp	yazoo.ne.jp
5	3	丸岡 ○○	xxxxxx@doremotake.co.jp	doremotake.co.jp
6	?	?	?	?

問 3. 次の表は、あるラーメン店における売上表である。F 6 は、E 4～F 4 に入力された期間の売上金額の合計を求める。F 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =DSUM(A3:C1463,3,E3:F4)
- イ. =DSUM(A3:C1463,3,E3:E4)+DSUM(A3:C1463,3,F3:F4)
- ウ. =DSUM(A3:C1463,3,E3:E4)-DSUM(A3:C1463,3,F3:F4)

	A	B	C	D	E	F
1	売上表			条件表		
2	日付	品名	売上金額	日付	日付	
3	20110101	ラーメン	16,250	>=20110916	<=20110922	
4	20110101	塩ラーメン	16,250			
5	20110101	坦坦麺	16,900			
6	20110101	つけ麺	23,800			
7	?	?	?			
1460	20111231	ラーメン	19,800			
1461	20111231	塩ラーメン	21,450			
1462	20111231	坦坦麺	18,850			
1463	20111231	つけ麺	21,080			
				売上金額計		536,480

問 4. 次の表は、あるビルにおける貸室料金表である。C 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式を F 9 までコピーするものとする。

- ア. =B5*\$C4
- イ. =\$B5*\$C4
- ウ. =\$B5*C\$4

	A	B	C	D	E	F
1	貸室料金表					
2	部屋種類	1 時間料金	利用時間			
3			1	2	3	4
4	P C ルーム	2,000	2,000	4,000	6,000	8,000
5	視聴覚室	3,000	3,000	6,000	9,000	12,000
6	小会議室	1,500	1,500	3,000	4,500	6,000
7	大会議室	2,500	2,500	5,000	7,500	10,000
8	和室	1,800	1,800	3,600	5,400	7,200
9						

問 5. あるスーパーマーケットでは、次の決定表にしたがって、月がかわるごとに会員の当月のランクを決定している。会員ランク一覧表の E 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式を行末までコピーするものとする。

決定表						
条件	会員月数が60月以上	Y	Y	N	N	N
	会員月数が24月以上60月未満	N	N	Y	Y	N
	前月買上が7万円以上	Y	N	Y	N	Y
行動	ランクはプラチナ	X	-	-	-	-
	ランクはゴールド	-	X	X	-	-
	ランクはシルバー	-	-	-	X	X
	ランクはブロンズ	-	-	-	-	X

(注) Y：条件を満たす N：条件を満たさない X：行動 -：行動なし

	A	B	C	D	E
1	会員ランク一覧表				
2	会員番号	会員名	会員月数	前月買上	当月ランク
3	10942	三戸 ○○	38	99,774	ゴールド
4	10358	東郷 ○○	77	90,300	プラチナ
5	?	?	?	?	?
500	10472	本村 ○○	58	47,996	シルバー
?	?	?	?	?	?

- ア. =IF(C4>=60,IF(D4>=70000,"プラチナ","ゴールド"),IF(C4>=24,IF(D4>=70000,"ゴールド","シルバー"),IF(D4>=70000,"シルバー","ブロンズ")))
- イ. =IF(AND(C4>=60,D4>=70000),"プラチナ",IF(AND(C4>=24,D4>=70000),"ゴールド",IF(D4>=70000,"シルバー","ブロンズ")))
- ウ. =IF(OR(C4>=60,D4>=70000),"プラチナ",IF(OR(C4>=24,D4>=70000),"ゴールド",IF(D4>=70000,"シルバー","ブロンズ")))

【5】 次の表は、ある旅行会社に取り扱う南国ツアーの2012年12月出国分のツアー料金計算表である。処理条件にしたがって、各問の答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、問5については数値を答えなさい。ただし、資料を前提に処理が行われるものとする。

シート名「ツアー料金計算表（12月出国分）」

A	B	C	D	E	F
1	ツアー料金計算表（12月出国分）				
2					
3					
4	1. 申込情報				
5	入力欄		確認欄		
6	ツアーコード	12DJ7	ツアー名	南の楽園7日間	
7					
8	出国日	2012年12月21日	申込状況	余裕あり	
9					
10	延泊日数	3	帰国日	2012年12月30日	
11					
12	申込人数	5		OK	
13					
14	ホテルコード	PR	ホテル名	プリンセスホテル	
15	3人利用部屋数	1		OK	
16					
17	空港コード	C	空港名	都市空港	
18					
19	航空会社コード	NA	航空会社	ニッポン航空	
20					
21	2. 料金計算				
22	基本料金	1,525,000			
23	3人利用割引	40,000			
24	ホテル追加料金	300,000			
25	航空会社追加料金	125,000			
26	料金合計	1,910,000			

シート名「基本料金表」

A	B	C	D	E	F
1	基本料金表				
2					
3	ホテルコード				
4	BE		DL	PR	RE
5	ホテル名				
6	ツアーコード	ツアー名	ビーチホテル	ドルフィンホテル	プリンセスホテル
7	12DJ5	南の楽園5日間	195,000	200,000	250,000
8	12DJ6	南の楽園6日間	210,000	220,500	280,000
9	12DJ7	南の楽園7日間	230,000	235,000	305,000
10	ホテル追加料金（1延泊あたり）		10,000	15,000	20,000
11	3人利用割引（1泊あたり）		3,000	4,000	5,000

シート名「空港表」

A	B	C	D	E	F	G	H
1	空港表						
2							
3	航空会社コード						
4	CA		NA	RA	SA	TA	WA
5	航空会社名						
6	空港コード	空港名	千葉航空	ニッポン航空	リゾート航空	SEA航空	東京航空
7	C	都市空港	×	○	×	×	○
8	L	地方空港	○	○	○	○	○
9	航空会社追加料金		0	25,000	0	0	15,000

(注) ○：発着あり ×：発着なし

シート名「申込カレンダー」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF
1																																
2	申込カレンダー																															
3	12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
4	申込状況	△	△	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	×	△	△	△	○	○	×	×	×	×

(注) ○：余裕あり △：残りわずか ×：キャンセル待ち

資料

- 1. ツアー申し込みは、2012年12月出国分のみ受け付ける。
- 2. ツアー日数が7日の場合のみ延泊できる。
- 3. 1部屋の利用人数は、2人を基本とし、1人では利用できない。
- 4. 1部屋を3人で利用する場合は、基本料金表を参照し、割引が適用される。
- 5. 3人利用割引が適用されるのは、移動にかかる2日を引いた日数である。

処理条件

- 1. シート名「ツアー料金計算表（12月出国分）」のC列の入力欄に適切なデータを順に入力すると、ツアーの料金を求めることができる。
 - (1) 入力欄に入力されたコードが参照する表にない場合は、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合は、確認欄に何も表示しない。
 - (2) 確認欄が空欄または NG の場合は、C22～C26に何も表示しない。
- 2. シート名「ツアー料金計算表（12月出国分）」は、次のように作成されている。
 - (1) C6は、ツアーコードを入力する。なお、ツアーコードの右端から1文字は、ツアー日数を表している。また、F6は、C6の「ツアーコード」をもとに、シート名「基本料金表」を参照してツアー名を表示する。
 - (2) C8は、出国日を入力する。
 - (3) F8は、C8の「出国日」をもとに、シート名「申込カレンダー」を参照し、○の場合は 余裕あり、△の場合は 残りわずか、×の場合は キャンセル待ち を表示する。ただし、C8に入力された出国日が2012年12月以外の場合は NG を表示する。
 - (4) C10は、延泊日数を入力する。
 - (5) F10は、ツアー日数が7日以外で、C10の「延泊日数」が 1 以上の場合は NG を表示し、それ以外の場合は「出国日」に「ツアー日数」と「延泊日数」を加えて求めた日から1日を引いて求める。
 - (6) C12は、申込人数を 2～10 の範囲で入力する。また、F12は、C12の「申込人数」が 2～10 の場合は OK、それ以外の場合は NG を表示する。
 - (7) C14は、ホテルコードを入力する。また、F14は、C14に入力されたホテルコードをもとに、シート名「基本料金表」を参照してホテル名を表示する。
 - (8) C15は、3人利用部屋数を 0 以上で入力する。
 - (9) F15は、「申込人数」が 2 で、C15の「3人利用部屋数」が 0 の場合、「申込人数」が 3 以上で、「申込人数」が「3人利用部屋数」の3倍以上で、「申込人数」から「3人利用部屋数」の3倍を引いて求めた数値を 2 で割った余りが 0 の場合は OK、それ以外の場合は NG を表示する。
 - (10) C17は、空港コードを入力する。また、F17は、C17の「空港コード」をもとに、シート名「空港表」を参照して空港名を表示する。
 - (11) C19は、航空会社コードを入力する。また、F19は、「空港コード」とC19の「航空会社コード」をもとに、シート名「空港表」を参照し、○の場合は「航空会社コード」をもとに、航空会社名を表示し、×の場合は NG を表示する。
 - (12) C22は、C6の「ツアーコード」とC14の「ホテルコード」をもとに、シート名「基本料金表」を参照して求めた基本料金に、「申込人数」を掛けて求める。

- (13) C23は、C15の「3人利用部屋数」に、「ホテルコード」をもとに、シート名「基本料金表」を参照して求めた1泊あたりの3人利用割引の金額を掛けて求めた割引金額に、ツアー日数と延泊日数の合計日数から移動にかかる2日を引いて求めた日数を掛けて求める。
- (14) C24は、C14の「ホテルコード」をもとに、シート名「基本料金表」を参照して求めた1延泊あたりのホテル追加料金に、「延泊日数」と「申込人数」を掛けて求める。
- (15) C25は、「航空会社コード」をもとに、シート名「空港表」を参照して求めた航空会社追加料金に、「申込人数」を掛けて求める。
- (16) C26は、C22の「基本料金」、C24の「ホテル追加料金」、C25の「航空会社追加料金」の合計から、C23の「3人利用割引」を引いて求める。

問1. シート名「ツアー料金計算表 (12月出国分)」のF8に設定する式の空欄(a)～(c)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

=IF(C8="", "", IF(AND((a) (C8)=2012, (b) (C8)=12),
IF(HLOOKUP((c) (C8), 申込カレンダー!B3:AF4, 2, FALSE)="○", "余裕あり",
IF(HLOOKUP(解答不要)="△", "残りわずか", "キャンセル待ち")), "NG"))

- ア. (a) DAY (b) MONTH (c) YEAR
イ. (a) YEAR (b) MONTH (c) DAY
ウ. (a) MONTH (b) WEEKDAY (c) DAY

問2. シート名「ツアー料金計算表 (12月出国分)」のF10に設定する式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

=IF(C8="", "", IF(AND(, C10>=1), "NG", C8+VALUE(RIGHT(C6, 1))+C10-1))

- ア. FIXED(RIGHT(C6, 1))=7 イ. VALUE(LEFT(C6, 1))<>7 ウ. VALUE(RIGHT(C6, 1))<>7

問3. シート名「ツアー料金計算表 (12月出国分)」のF15に設定する式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

=IF(C15="", "", IF(OR(AND(C12=2, C15=0), AND(C12>=3, C12>=C15*3, =0, C15>=0)), "OK", "NG"))

- ア. CEILING(C12, 3)-C15 イ. FLOOR(C12, 3)-C15 ウ. MOD(C12-C15*3, 2)

問4. シート名「ツアー料金計算表 (12月出国分)」のC22に設定する式の空欄(a)～(c)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

=IF(OR(F6="", F6="NG", F14="", F14="NG"), "",
(a) (基本料金表!C7:F9, (b) (C6, 基本料金表!A7:A9), (c) (C14, 基本料金表!C4:F4))*C12)

- ア. (a) INDEX (b) MATCH (c) MATCH
イ. (a) INDEX (b) VLOOKUP (c) HLOOKUP
ウ. (a) HLOOKUP (b) VLOOKUP (c) INDEX

問5. シート名「ツアー料金計算表 (12月出国分)」に、次のようにデータを入力したとき、C26の「料金合計」に表示される適切な数値を計算して答えなさい。

A	B	C	D	E	F
1	ツアー料金計算表 (12月出国分)				
2					
3					
4	1. 申込情報				
5	入力欄			確認欄	
6	ツアーコード	12DJ7	ツアー名	※	
7					
8	出国日	2012年12月23日	申込状況	残りわずか	
9					
10	延泊日数	1	帰国日	※	
11					
12	申込人数	6	OK		
13					
14	ホテルコード	DL	ホテル名	※	
15	3人利用部屋数	2	OK		
16					
17	空港コード	L	空港名	※	
18					
19	航空会社コード	TA	航空会社	※	
20					
21	2. 料金計算				
22	基本料金	1,410,000			
23	3人利用割引	48,000			
24	ホテル追加料金	※			
25	航空会社追加料金	※			
26	料金合計	※			

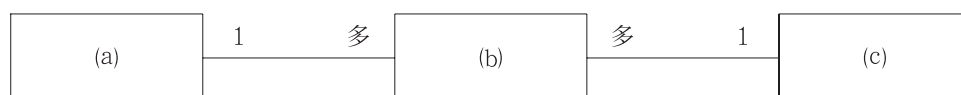
(注) ※印は、値の表記を省略している。

クラブコード	クラブ名
}	}
C105	テニス部
C106	バドミントン部
C107	卓球部
C108	陸上競技部
}	}
C201	吹奏楽部
C202	茶道部
C203	華道部
C204	タイプ部
}	}

費目コード	費目名
}	}
E105	連盟加盟費
E106	団体登録費
E107	大会参加費
E108	講習会参加費
}	}
E201	交通費
E202	消耗品費
E203	施設使用料
E204	運搬費
}	}

受付番号	支出日	クラブコード	費目コード	内容	金額
}	}	}	}	}	}
12074	20120830	C202	E202	お茶会用抹茶代	2100
12075	20120831	C204	E202	プリンタインク代	4200
12076	20120901	C106	E106	秋季市民大会団体登録費	5000
}	}	}	}	}	}
12234	20120922	C108	E203	グラウンド使用料	3150
12235	20120923	C201	E204	コンクール楽器運搬費	21000
12236	20120929	C106	E108	審判講習会参加費	1000
}	}	}	}	}	}

問1. リレーショナル型データベースを設計する際、E-R図を用いてデータの関連性をモデル化する。次の図は、3つの表のリレーションシップを表したE-R図である。空欄(a)～(c)にあてはまる適切な組み合わせをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。



- ア. (a) 支出表 (b) 費目表 (c) クラブ表
イ. (a) クラブ表 (b) 支出表 (c) 費目表
ウ. (a) 費目表 (b) クラブ表 (c) 支出表

問2. 2012年度上半期（2012年4月1日から2012年9月30日まで）に支出した金額を集計して一覧表示する場合、次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) クラブごとに支出した金額の合計を求めて一覧表示する場合、空欄(a)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

```
SELECT  支出表.クラブコード, クラブ名, SUM(金額) AS 支出合計
FROM    クラブ表, 支出表
WHERE   クラブ表.クラブコード = 支出表.クラブコード
AND     支出日 BETWEEN 20120401 AND 20120930
(a)     支出表.クラブコード, クラブ名
```

解答群

ア. GROUP BY	イ. ORDER BY	ウ. ASC	エ. DESC
オ. DISTINCT	カ. HAVING		

- (2) 支出合計が30,000円以上のクラブを抽出するための条件を加える場合、(1)のSQL文に追加する次の文の空欄(b)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

(b) SUM(金額) >= 30000

解答群

ア. GROUP BY	イ. ORDER BY	ウ. ASC	エ. DESC
オ. DISTINCT	カ. HAVING		

- (3) 支出合計が大きい順に並べ替えるための条件を加える場合、(2)のSQL文に追加する次の文の空欄(c), (d)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

(c) SUM(金額) (d)

クラブコード	クラブ名	支出合計
}	}	}
C201	吹奏楽部	105000
C105	テニス部	97000
C106	バドミントン部	84500
C202	茶道部	36200
}	}	}

解答群

ア. GROUP BY	イ. ORDER BY	ウ. ASC	エ. DESC
オ. DISTINCT	カ. HAVING		

問3. タイプ部は、名称をワープロ部に変更する。実行するSQL文として適切なものをア, イ, ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア. UPDATE クラブコード = 'C204' SET クラブ表 WHERE クラブ名 = 'ワープロ部'
 イ. UPDATE クラブ名 = 'ワープロ部' SET クラブ表 WHERE クラブコード = 'C204'
 ウ. UPDATE クラブ表 SET クラブ名 = 'ワープロ部' WHERE クラブコード = 'C204'

(平成24年 9 月23日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第47回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記
解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
					円

【6】	問 1	問 2			問 3
		(1)	(2)	(3)	
		(a)	(b)	(c) (d)	

(3)は(c), (d)の両方ができて正答とする。

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成24年 9 月23日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第47回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記
審 査 基 準

【1】

1	2	3	4	5
ク	イ	コ	ウ	エ

各2点
計10点

【2】

1	2	3	4	5
ウ	ア	カ	ケ	オ

各3点
計15点

【3】

1	2	3	4	5
ウ	イ	ウ	ウ	ア

各3点
計15点

【4】

問1	問2	問3	問4	問5
イ	ウ	ア	ウ	ア

各4点
計20点

【5】

問1	問2	問3	問4	問5
イ	ウ	ウ	ア	1,542,000 円

各4点
計20点

※「,」なしも可。

【6】

問 1	問 2				問 3
	(1)	(2)	(3)		
	(a)	(b)	(c)	(d)	
イ	ア	カ	イ	エ	ウ

各 4 点
計 20 点

(3)は(c), (d)の両方ができて正答とする。

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2012年 9 月23日 実施

平成24年度（第47回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート 4 の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は30分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、
シート 4 を 1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

あるシャンプーメーカーは、4種類のシャンプーを販売している。昨年1年間の各商品の売上データを分析して、今年の販売計画に役立てたい。処理条件にしたがって、シート1からシート4を作成しなさい。なお、各シートの※印の部分は資料をもとに入力し、※※印の部分は関数やアプリケーションソフトのデータ集計機能などの利用により作成すること。

資料1 商品表

商品コード	商品名
KG	かぐや姫
SN	シンデレラ
TU	月のうさぎ
SR	白雪姫

資料2 四半期表

開始月	終了月	四半期
1	3	第1
4	6	第2
7	9	第3
10	12	第4

処理条件

- 表の形式および体裁は、次ページのシート1からシート4を参考にして設定する。
設定する書式：罫線，列幅，数値につける3けたごとのコンマ
- シート1は、次のように作成する。
「商品表」，「四半期表」は、資料1，2のデータを入力する。なお、商品コード，開始月，終了月は半角英数字である。
- シート2は、次のように作成する。
 - 検定試験開始前に提供されたデータを使用する。
 - B列の「月」は、A列の「日付」の左端から5けた目より2文字を抽出し、数値データに変換する。
 - C列の「四半期」は、B列の「月」をもとに、シート1の「四半期表」を参照して表示する。
 - E列の「商品名」は、D列の「商品コード」をもとに、シート1の「商品表」を参照して表示する。
- シート3は集計作業用シートで、シート4の作成に必要なデータを集計するために、自由に利用する。
- シート4は、次のように作成する。
 - 「1. 四半期ごとの売上表」は、次のように作成する。
 - シート3から必要な値を貼り付ける。
 - 「売上数の割合」のグラフは、「1. 四半期ごとの売上表」から作成する。
 - グラフの※※印の部分は、表の値を表示する。
 - グラフの数値軸(横軸)目盛は、最小値(0%)，最大値(100%)および間隔(20%)を設定する。
 - 「2. 第1四半期に対する四半期ごとの伸び率表」は、次のように作成する。
 - C32～C35は、100%を入力する。
 - D32～F32は、C7(第1)に対するD7(第2)～F7(第4)の四半期ごとの伸び率を求める。ただし、%表示で整数部のみ表示する。同様にD33～F35も、C8～C10に対するD8～F10の四半期ごとの伸び率を求める。
 - G列の「平均伸び率」は、商品ごとに「第3」と「第4」の平均を求める。ただし、小数第2位未満を四捨五入し、%表示で整数部のみ表示する。
 - 「伸び率の推移」のグラフは、「2. 第1四半期に対する四半期ごとの伸び率表」から作成する。
 - グラフの※※印の部分は、凡例を表示する。
 - グラフの数値軸(縦軸)目盛は、最小値(40%)，最大値(160%)および間隔(20%)を設定する。
 - D53は、表とグラフを分析して該当する商品名を入力する。
 - 「3. 今年の第1四半期の予想販売表」は、必要在庫数を求めるため、次のように作成する。なお、商品は、1ダース(12本)単位で在庫を管理するものとする。
 - B58は、D53の商品名を入力する。
 - C58は、B58の商品の「2. 第1四半期に対する四半期ごとの伸び率表」の平均伸び率の値を貼り付け、%表示で整数部のみ表示する。
 - D58は、B58の商品の「1. 四半期ごとの売上表」の第1四半期の売上数にC58を掛けて求める。ただし、整数未満を四捨五入し、整数部のみ表示する。
 - E58は、D58を超える最も小さい12の倍数の値を求める。
- シート4を報告書として、1ページにおさまるように調節する。

	A	B	C
1			
2	商品表		
3	商品コード	商品名	
4	KG	※	
5	SN	※	
6	TU	※	
7	SR	※	
8			
9	四半期表		
10	開始月	終了月	四半期
11	1	※	※
12	4	※	※
13	7	※	※
14	10	※	※

(シート1)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	販売表					
3	日付	月	四半期	商品コード	商品名	売上数
4	20110101	1	第1	SR	白雪姫	26
5	20110101	※※	※※	SN	※※	10
6	20110101	※※	※※	TU	※※	15
7	20110101	※※	※※	KG	※※	30
8	20110102	※※	※※	SR	※※	26
9	20110102	※※	※※	SN	※※	5
10	20110102	※※	※※	TU	※※	18
11	}	}	}	}	}	}
1457	20111230	※※	※※	SN	※※	16
1458	20111230	※※	※※	TU	※※	7
1459	20111230	※※	※※	KG	※※	32
1460	20111231	※※	※※	SR	※※	25
1461	20111231	12	第4	SN	シンデレラ	15
1462	20111231	12	第4	TU	月のうさぎ	14
1463	20111231	12	第4	KG	かぐや姫	31

(シート2)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	合計/数量 列ラベル					
3	行ラベル	第1	第2	第3	第4	総計
4	かぐや姫	2334	※※	※※	※※	10298
5	シンデレラ	※※	※※	※※	※※	※※
6	月のうさぎ	※※	※※	1159	※※	※※
7	白雪姫	※※	※※	※※	※※	※※
8	総計	6971	※※	7086	※※	28343

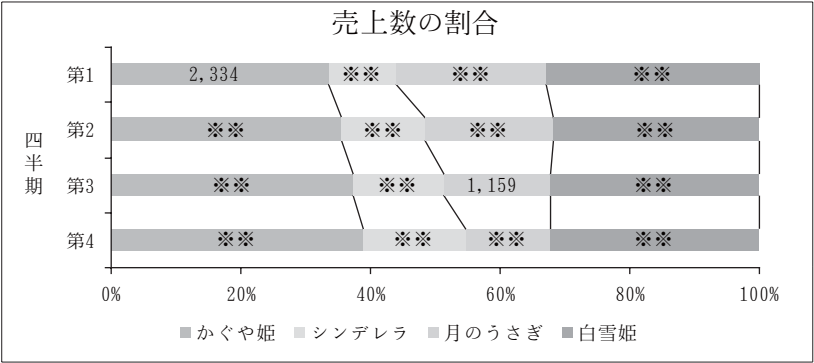
(シート3の利用例)

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

昨年の売上分析報告書

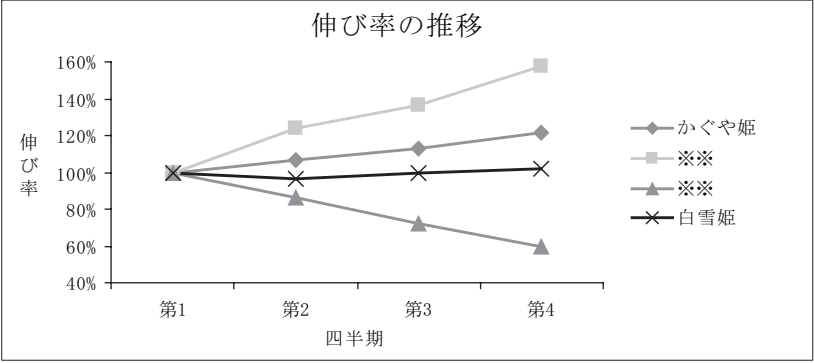
1. 四半期ごとの売上表

商品名	四半期				売上数合計
	第1	第2	第3	第4	
かぐや姫	2,334	※※	※※	※※	10,298
シンデレラ	※※	※※	※※	※※	※※
月のうさぎ	※※	※※	1,159	※※	※※
白雪姫	※※	※※	※※	※※	※※
合計	6,971	※※	7,086	※※	28,343



2. 第1四半期に対する四半期ごとの伸び率表

商品名	四半期				平均伸び率
	第1	第2	第3	第4	
かぐや姫	100%	※※	※※	※※	117%
シンデレラ	※※	124%	※※	※※	※※
月のうさぎ	※※	※※	※※	※※	※※
白雪姫	※※	※※	※※	102%	※※



表とグラフを分析した結果 ※※ は、他の商品と比較して、売上数合計は最も少ないが、伸び率が最も高いことがわかる。

3. 今年の第1四半期の予想販売表

商品名	平均伸び率	販売数量	必要在庫数
※※	※※	1,072	※※

(シート4)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第47回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 実技
審査基準

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

A

B

C

D

E

F

G

1. 四半期ごとの売上表

商品名	四半期				売上数合計
	第1	第2	第3	第4	
かぐや姫	2,334	2,487	2,645	2,832	10,298
シンデレラ	729	902	996	1,149	3,776
月のうさぎ	1,608	1,389	1,159	955	5,111
白雪姫	2,300	2,227	2,286	2,345	9,158
合計	6,971	7,005	7,086	7,281	28,343

売上数の割合

注1

注2

注3

注4

注5

注6

注7

注8

注9

注10

注11

注12

注13

注14

注15

注16

注17

注18

注19

注20

注21

注22

注23

注24

注25

注26

注27

注28

注29

注30

注31

注32

注33

注34

注35

注36

注37

注38

注39

注40

注41

注42

注43

注44

注45

注46

注47

注48

注49

注50

注51

注52

注53

注54

注55

注56

注57

注58

配点

- ①表の作成（の箇所）..... 5点×12箇所=60点
- 注 罫線は含まない。数値は、3けたごとにコンマをつけていること。
- ②罫線 1. 四半期ごとの売上表 5点× 1箇所= 5点
- ③グラフの作成（の箇所）..... 5点× 7箇所=35点
- 注1 区分線が表示されていること。
- 注2 第4が100%積み上げ横棒グラフで最下行にあり、値がコンマ付きで正しく表示され、左右の重ね順が正しく設定されていること。
- 注3 位置(グラフの下)、文字が正しく設定されていること(左右の順序は問わない)。
- 注4 最小値(40%)、最大値(160%)および間隔(20%)が設定されていること。
- 注5 方向、文字が正しく設定されていること。
- 注6 第1の4本の折れ線が伸び率の100%の位置で結合していること(マーカーの有無は問わない)。
- 注7 第3がマーカー付折れ線で、伸び率の高い方より、シンデレラ、かぐや姫、白雪姫、月のうさぎの順になっていること。

※ 審査にあたっては、「審査上の注意事項」をあわせて参照してください。